



平成30年5月8日

各位

上場会社名 瀧上工業株式会社  
 代表者 代表取締役社長 瀧上 晶義  
 (コード番号 5918)  
 問合せ先責任者 取締役執行役員管理本部長 瀧上定隆  
 (TEL 0569-89-2101)

## 業績予想の修正および配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成30年2月14日に公表した通期業績予想および平成29年5月15日に公表した平成30年3月期の配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成30年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	14,800	650	900	700	320.77
今回修正予想(B)	15,800	860	1,100	820	375.17
増減額(B-A)	1,000	210	200	120	
増減率(%)	6.8	32.3	22.2	17.1	
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期)	15,848	543	760	581	266.58

平成30年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	12,000	1,150	900	412.42
今回修正予想(B)	12,500	1,090	940	430.07
増減額(B-A)	500	△60	40	
増減率(%)	4.2	△5.2	4.4	
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期)	13,055	1,762	1,615	740.16

(注)当社は、平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益額を算定しております。

修正の理由

(個別)

個別の業績につきましては、進行基準適用工事の売上高の増加はありましたが、経常利益及び当期純利益は、前回(平成30年2月14日)発表の業績修正予想に近い結果となりました。

(連結)

通期の連結業績につきましては、上記の個別の要因に加え、鋼構造物製造事業の連結子会社における設計変更の獲得などによる増益が計上できたことから、業績予想を修正するものであります。

(注)上記の業績見通しは、当社が現時点で合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は見通しと異なる可能性があります。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成29年5月15日発表)	—	—	—	50.00	—
今回修正予想	—	—	—	60.00	—
当期実績	—	5.00	—		
前期実績 (平成29年3月期)	—	5.00	—	5.00	10.00

- (注) 1. 平成30年3月期期末配当金の内訳 普通配当 50円00銭 記念配当 10円00銭  
 2. 当社は、平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。

修正の理由

当社は、平成30年2月に会社創立80周年を迎えました。これもひとえに株主の皆様をはじめとする関係各位の長年に亘る温かいご支援、ご厚情の賜物と深く感謝申し上げます。  
 つきましては、当期業績も堅調であることを踏まえ、財政状態や内部留保等を総合的に勘案し、平成30年3月期の期末配当において1株当たり10円の記念配当を実施させていただきまして、1株当たり60円とさせていただきます。

以 上